名古屋大学医学部附属病院

病院長名 丸山 彰一

所在地 〒466-8560

愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

交通案内 JR 中央線「鶴舞駅(名大病院口)」下車 徒歩 3 分

名古屋市営地下鉄「鶴舞駅」下車 徒歩8分

■ 病院の特徴

名古屋大学では従来より、卒前から卒後に至る一貫した臨床医学教育を実現するために、『総合医学教育センター』を設置するとともに、2008 年度からは、初期研修後の専門医育成も支援するために、『卒後臨床研修・キャリア形成支援センター』として機能充実を図り、研修サポート体制の拡充を行った。これにより、名大研修の特徴である関連病院と密接に連携した質の高い臨床教育をより円滑に推進できるようになった。すなわち、2年間の初期研修のみならず、後期・専門研修のキャリアパス整備とキャリア形成の積極的支援など、後期研修や専門研修においても、病院として責任を持った体制が確立したと言える。各種教育ツールを一括管理してシミュレーションによるトレーニングを進めるとともに、OJT(On the Job Training)を重視して臨床手技の習得が速やかに行われるように力を注いでいる。

■ 研修プログラムの特徴

【研修プログラム名】

名整会整形外科専門研修プログラム

【研修目標】

小児から高齢者まであらゆる運動器疾患において、専門医としての技能習得・基本的姿勢を学びます。

【研修期間】

4年

【研修スケジュール】

原則として都市型、地域医療型の連携施設を1~2年のサイクルで研修します。年間1000例以上の手術件数を取り扱う都市型総合研修病院の他、各領域の最先端治療を行う腫瘍、小児、スポーツ、関節、脊椎、手の外科の専門施設があります。また地域医療の拠点である中核病院も豊富にあり、地域医療から様々な疾患に対する技能を経験することが出来ます。基幹施設である名古屋大学医学部附属病院整形外科では、専門領域を全て網羅する十分な症例数があり、切れ目ない研修で経験すべき疾患・病態は十分に経験することが可能です。学術活動として、名古屋大学整形外科合同カンファレンスへの参加、症例発表に加え、学会での発表と論文作成(共に1回以上)について指導を受け、実施します。





■ 主な連携施設

■ メッセージ

指導医 (整形外科教授 今釜史郎)

名整会整形外科専門研修プログラムでは、名古 屋大学整形外科が連携する日本有数の豊富な病 院数と手術件数を誇る病院群で研修することに より、整形外科の全ての分野を網羅的に効率良く 習得することができます。整形外科の common disease から小児・腫瘍分野の rare disease ま で、すべての分野で高度な知識と技術を持った指 導医が各病院で皆さんをお待ちしています。連携



施設とともに合同カンファランスを定期的に開催するなど病院間のコミュニケーションが良好で、研修プログラム専攻医間でも情報共有が図れるため、孤立感を感じることがまったくありません。連携施設には人気の高い基幹病院が数多くあり、多様なキャリアパスが大きな魅力となっています。大学病院ではより専門的な疾患の治療や研究、英語論文の書き方などを容易に学ぶことができます。専門医を取得した後は、希望に応じて大学での臨床・研究や、連携施設での整形外科専門医診療、海外留学など、自分の希望や目標にあった多彩なキャリアパスが選択可能な研修プログラムです。女性医師にも安心して出産や子育てができる環境を準備しています。名古屋大学医学部附属病院および連携病院にはとても多くの整形外科医が所属しています。先輩の人数が多いということはそれだけ多くの経験や考え方を学ぶことができ、高度な医療を不安なく提供できる環境です。整形外科はチームワークが必須であり、楽しみながら誇れる仕事ができることを目指しています。是非、名整会整形外科専門研修プログラムに入っていただき、エネルギッシュで輝く整形外科専門医になりましょう。

■ 募集要項

・採用予定人数	31人
・給与/月額	月額約 22 万円に加え、該当する場合に手当(通勤手当、超 過勤務手当、夜勤手当、特殊勤務手当(夜間診療業務手当等)) を支給
・当直回数/月	約2~3回/月
・当直料/回	20,000円/回
・その他	平日日勤帯の外勤等(週1日まで)可
・応募連絡先	担当者 医局長 中島宏彰
	電話番号 052-741-2111(内線 5095)
	Eメール seikei@med.nagoya-u.ac.jp
	<u> </u>